
最新の機能を多数搭載しながらも、使いやすさを追求した
新 IP テレフォニーシステム「NYC-iF シリーズ」
ビジネスシーンで必要とされる機能／シンプルなデザインが高い評価を獲得
「2013年度 グッドデザイン賞」を受賞



受賞対象は NYC-36iF-SDW、NYC-36iF-IPSDW、
NYC-36iF-SDB、NYC-36iF-IPSDB、NYC-iFS-ME です

コンピュータ、スマートフォン等との連携機能を強化した IP テレフォニーシステム「NYC-iF シリーズ」が、2013年度 グッドデザイン賞(主催:公益財団法人 日本デザイン振興会)を受賞しました。わかりやすさと使いやすさに工夫されたボタン構成、ハンドセットの質感、使用環境への配慮と調和の両立などが高く評価されました。

【受賞内容】

1. 「Simple & Modernなヒューマンインタフェース」

NYC-iFは、シンプル & モダンをテーマとしてデザインを一新しました。ナカヨとして初めて円形のダイヤルボタンを採用して、ボタン表面を円弧にすることで指にジャストフィットさせたこと、7色の大型着信ランプを採用することで、着信時の発信者識別の利便性を高めたことなどが高く評価されました。

また、電話機の角度をスタンドロックで簡単に5段階に調整することで、机上スペースを有効に使うことができることと、ディスプレイは見やすい角度に微調整ができるように無段階チルトを採用したことも高く評価されました。

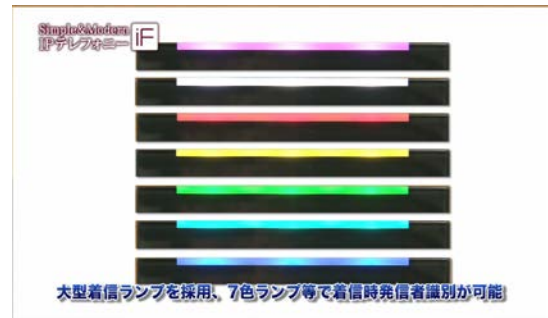


(1) 電話機外観 (NYC-36iF-SDW/-SDB)



(3) ボタン表面

(2) 主装置外観 (NYC-iFS-ME)



(4) 大型着信ランプ(7色)



(5) スタンド外観

その他、以下も高く評価されました。

2. 「スマートフォン連携による業務効率向上」

スマートフォンにより、社内の無線 LAN アクセスポイントを経由、社外では携帯電話網を経由して、内線通話が可能な BYOD として各人の携帯電話利用が高く評価されました。

3. 「介護施設向け呼出しシステムなどの拡張性」

埋め込みインターホンによる外線転送や、内線鳴り分け機能、発信者ガイダンス機能など、介護施設向け呼出しシステムを簡単に構築することができる拡張性が高く評価されました。

4. 「エコ機能と緊急時のバッテリー駆動」

各種エコ機能による省電力化、バッテリーを標準搭載することで緊急時の対応を可能にしたことが高く評価されました。

以上

グッドデザイン賞とは

「グッドデザイン賞」は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、総合的なデザインの推奨制度です。1957年に通商産業省(現経済産業省)によって創設された「グッドデザイン商品選定制度(通称 G マーク制度)」であり、以来 50 年以上にわたって、私たちの暮らしと産業、そして社会全体を豊かにする「よいデザイン」を顕彰し続けています。